

# 会計課 目標

## 【概要】

会計課は、会計課長を兼務する会計管理者と出納係3名で構成し、金銭・物品の出納、資金運用、県収入証紙の売り捌きなどを行なっています。

会計課の目標（令和3年度）	会計管理者 池田 剛和
<b>【基本方向】</b> 職員の会計事務能力の向上を目指しながら、事務の見直しや効率化を進めます。また、公金の安全かつ確実な運用を行うとともに適正で円滑な資金管理を実施します。	
<b>【達成すべき目標】</b> <b>1 職員の会計事務能力の向上</b> 新規職員等を対象とした会計事務研修会を開催し、職員のスキルアップを図ります。 また、課職員全員が課内業務全般に精通するとともにそれぞれの職階に応じた問題の解決力を強化します。 <b>2 会計事務の見直し</b> 随時課内で検討の機会を設け、他市町村の事例などの聞き取りを行う中で、伝票審査を簡素化・要点化・省力化を行います。また、実施したものについては、マニュアルとして整理し、庁内研修会で活用します。 <b>3 適正で円滑な出納</b> 例年データの活用や庁内の情報提供を促すことでの的確な資金収支の見通しに努めます。合わせて金額の大きなものについては収入・支出を平準化させるため、収入・支出の時期や額について協議・調整を行います。	<b>【目標の達成度】</b> <b>1 職員の会計事務能力の向上</b> 庁内研修会を9月6日に実施し、新規採用職員等のスキルアップを図りました。 また、課職員全員が業務をローテーションすることにより課内業務全般に精通し、問題の解決力が強化されました。 <b>2 会計事務の見直し</b> 経営改革推進課と協議しながら問題点を確認し、伝票審査の簡素化・要点化・省力化を行いました。 また、マニュアルをR3.9.1付けで改正し、改正版を9月の庁内研修会で活用することができました。 <b>3 適正で円滑な出納</b> 本年度は、新型コロナウイルス感染症対策関連事業が多く年度末の資金調達に苦慮したが、的確な収支の把握ができ、適正で円滑な管理を行うことができました。